

理 科 2 年(化学、生物)

教科の目標

- 化学変化についての事象を原子・分子のモデルと関連づける見方や考え方を理解する。
- 化学変化と質量の変化、化学変化と熱(温度変化)について、実験を通して理解する。
- 細胞や植物と動物のからだのつくりとはたらきについて理解する。

学習計画

1学期 (週 2時間)			2学期 (週 2時間)			3学期 (週 2時間)		
月	週	内容	月	週	内容	月	週	内容
4	1	物質の分解 水の電気分解 原子と分子	9	17	化学変化と熱 中間考査 動物の細胞 生物のからだと細胞	1	34	吸収のしくみ 血液のはたらき 排出のしくみ
	2			18			35	
	3			19			36	
	4			20			37	
5	5	単体と化合物 物質の分類、化合 化学変化のモデル 物質が燃える化学変化 酸化物の還元	10	21	葉と光合成 光合成に必要なもの 植物と呼吸 植物と水	2	38	刺激と反応 学年末考査
	6			22			39	
	7			23			40	
	8			24			41	
	9			25				
6	10	化学変化と質量変化 期末考査 質量保存の法則	11	26	植物と水 期末考査 水の通り道	3	42	神経のはたらき 骨と筋肉 単元のまとめ
	11			27			43	
	12			28			44	
	13			29				
7	14	金属の酸化と質量変化	12	30	消化のしくみ			
	15			31				
	16			32				
				33				

評価について

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に取り組む態度	
観点の割合	33%	観点の割合	33%	観点の割合	33%
定期テスト		定期テスト		定期テスト	
小テスト		小テスト		小テスト	
授業プリント		授業プリント		ワーク提出	
課題		課題		ノート提出	
				課題	

学習の仕方と評価のポイント

- ・毎時間、意欲的に取り組み、学んだことをプリントに書き込む。興味のある内容などもメモを取る。
- ・自分の考えを相手に伝えようとする。また、様々な考えや知識を活用して新たな課題や疑問を見出そうとする。
- ・プリントはノートに貼って保管する。提出物は期日までに提出する。
- ・定期テストや小テスト前には授業プリントを見直し、ワークに繰り返し取り組んで学習する。
- ・実験を安全に行うために、安全上の注意をよく話を聞き、指示に従って真剣に取り組む。